

兵高教組 調査情報
 2013年4月25日 **3号**

兵庫県高等学校教職員組合調査部
 TEL : 078-341-6745
 FAX : 078-351-3185
 URL : http://www.hyogo-kokyoso.com
 mail : honbu@hyogo-kokyoso.com



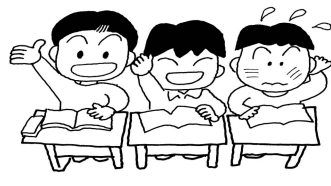
国民の教育権を守るために互いに努力を
高教組委員長呼びかけ

第1回教育長交渉 (4/21)

4月21日(月)にひょうご共済会館リンドウに於いて教育長交渉が行われました。従来の労使慣行やこれまで積み重ねてきたことを尊重し、相互理解を深めながら「兵庫の教育のために」互いに尽力していくことが確認されました。

**「子どもたちと向き合うための
 職場環境の改善を」**
 高井教育長あいさつ

教職員が一人ひとりの子どもたちと向き合い十分に時間をかけた指導を行うための職場環境の改善が大切。勤務時間適正化のための新プランに基づいて具体的な方策をより実効あるものになるようにしていきたい。従来からの労使慣行を尊重するとともに信頼関係を



大切に、これまで同様相互理解を深めながら誠意を持って対処していきたい。

**「兵庫の教育の発展につながる
 人事異動方針について協議を」**
 高教組 雨松委員長あいさつ

戦前、「教育勅語」は誰も否定できない家族の情愛などを謳い、最後には国家、天皇のために忠義を捧げるものとして誘導しながら、大人が子どもを戦争のために騙すという役割を果たした。その「教育勅語」にもよい部分があった、全てを否定すべきではない、という指導者が政権の中心にいる。これは教育勅語が侵略戦争を遂行する上で果たした役割を否定するもの。歴史の真実に向き合うことなく、再び子どもたちを騙すようなことがあってはならない。今、国会で審議されている教

育委員会制度の改定案は、政府が直接教育に介入する道を開こうとするものであり、憲法に定められた国民の教育権を国家の教育権へと変更する動きだ。教育委員会の皆さんが、歴史の教訓を踏まえ、戦前のような誤りを繰り返さないよう強く訴える。

もう一点は人事について。数年もすれば、教育の中心を担っていくことになる若い先生方の人事異動において、本人の希望や教育計画を無視した異動が増えている。それが教育への情熱を失ったり、管理職や教育委員会への不信につながったりしては兵庫の教育にとって大きな損失だ。どのような人事が兵庫の教育の発展につながるのか、率直な協議の場を是非持っていただきたい。最後にこれまで築いてきたよき慣行をこれからも大切にしていきたい。

特別支援教育に関する要望
 佐和副委員長

1. スクールバスの民間委託に関する問題点をすぐに調査・検証すること。

2. 学校の新設に伴う施設・設備等の条件整備の遅れを改善すること。
3. 特別支援学校に通う子どもの増加に見合った教員の配置をすること。



技能労務職についての要望
 岡本從組書記長

技能労務職員は、生徒や教職員の安心・安全のために違う立場で兵庫の教育を支えようと頑張っている。人件費の削減や身分の保障等の不安を解消してほしい。

「しっかり信頼関係を築いていきたい」
 教育長回答

いただいた意見・要望はいずれもかねてからのものであり、重要な課題であると認識している。今後とも労使の信頼関係を大切にしていって、これまでの交渉や意見交換で積み重ねてきたことをもとに、要望についてはしっかり検討していきたい。

高教組の年度当初要求項目

1. 「県行革」による賃金カットと学校予算の削減をやめること。	4. 授業料の有償化に伴って給付型奨学金を創設すること。
2. 昨年度のような副読本の押し付けや教科書の採択等、教育内容への介入をしないこと。	5. 遠距離通学等の学区拡大に伴う問題点について方策を示すこと。
3. 超過勤務の縮減について実効ある措置をとること。	6. 臨時教職員の劣悪な待遇を改善すること。

臨時教職員の集い
第3回採用をめざす学習会 *あなたも是非!*

豊富なメニューと資料でとても役立つ、採用をめざす学習会! 多くの仲間たちと集まって交流できるいい機会です。誘い合って、是非お越し下さい! (事前申込みは不要です)

日時 : 2014年5月17日(土) 13:30 ~ 17:00
 場所 : 兵庫県学校厚生会館(JR・阪神元町駅) 2階大会議室
 資料代・会場費等 : 300円